

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博(医)乙第1763号	氏名	前川 拓治
論文審査担当者		主査教授	矢野 捷介
		副査教授	丹羽 正美
		副査教授	江石 清行
論文審査の結果の要旨			
<p>1. 研究目的の評価 本研究は、静脈麻酔薬であるプロポフォールによる虚血心筋に対する抑制の程度を急性心筋虚血モデルを用いて明らかにしようとするもので目的は十分妥当である。</p> <p>2. 研究手法に関する評価 犬左冠動脈前下行枝のマイクロエンボリゼーションによる急性虚血部にプロポフォールを選択的に投与して、虚血心筋局所の短縮率(%SS)、酸素消費量および冠動静脈血乳酸濃度較差を測定するものであり、研究方法も妥当である。</p> <p>3. 解析・考察の評価 上記方法で解析した結果、高濃度のプロポフォールによる虚血心筋の収縮抑制作用は正常心筋に比較して有意に増強されるが、酸素需給バランスには影響しないことが明らかになった。本研究の成果により麻酔薬心作用に関する研究の今後の進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように、本論文は、麻酔薬理学の発展に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			

(注) 報告番号は記入しないこと。